

各位

2024年3月15日
会社名 のむら産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 清川悦男
(コード番号：7131 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 西澤賢治
(TEL 042-497-6191)

2024年10月期 第1四半期 決算補足資料

この質疑応答集は、2024年3月12日に発表いたしました2024年10月期 第1四半期 決算について、当社で想定していた質問および発表以降に株主、投資家などの方々からいただいたお問い合わせ等について、当社からの回答をまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。なお、本開示は市場参加者のご理解を一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。皆様のご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

Q1 | 第1Q業績において、売上高は前年同期比約14%増収、営業利益は同112%の大幅増益と大変好調のようですが、その要因について教えてください。

A | インバウンドの需要増加などの影響により外食関連等の業務用販売が堅調に推移したこと、および機械関係の販売が堅調に推移したことが増収の要因となりました。営業利益につきましては、増収効果に加え、コスト削減のほか、人材獲得の期ずれなどで費用面が抑えられたこと等が寄与し、大幅増益となりました。

Q2 | 通期計画に対して営業利益の進捗率が30%のようですが、営業利益が計画に対して上振れる可能性はありますか。

A | 第1Qでは前年同期比で好調な営業利益となっておりますが、上期における業績進捗率は約53%と、予想通りの進捗となっております。
また、資源価格の高騰や為替変動による物価上昇などの外的要因の懸念もあるため現段階では予想として公表した売上高および営業利益を目指してまいります。同時に様々なコストダウンなどにも注力し計画達成はもちろん、業績予想に対しての上振れができるように取り組んでまいります。

Q3 | 今期は減配予想ですが、前期と同額にはできないのでしょうか。

A | 当社では、配当性向目標を25%程度として配当を予想しております。前期は期初計画よりも増益で業績着地しましたので、その分を配当増額いたしました。今期も通期計画の利益予想にしたがって配当を予想しておりますが、計画以上の増益を達成できるよう邁進し、株主の皆様への還元を予想以上に行えるように努力してまいります。
また、2024年3月12日に開示いたしました第1四半期決算説明資料に、これまでの株主還元の推移情報を記載しております。

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7131/tdnet/2408971/00.pdf>

Q4 | 今期施策として西日本市場への拡販をあげていましたが、その進捗状況を教えてください。

A | 前期より包装関連事業において、西日本エリアにおいて顧客開拓など販売面の強化を行うとともに、販売量の増加を支える包装資材の仕入先の開拓を進めております。前期の活動の結果が着実にできており、今期も引き続き、拡大の取り組みを進めてまいります。

Q5 | 中期経営計画の成長戦略の1つとしてあげているM&Aの状況はいかがでしょうか。

A | 主に既存事業の強化、西日本市場、新市場での事業拡大のため、当社事業と親和性の高い企業を中心に候補先として検討を進めております。投資家、株主の皆様の開示できる準備ができました際には、迅速に公表させていただきます。

以上